

ハウス・オブ・ザ・イヤー ・イン・エナジー2014 大賞受賞

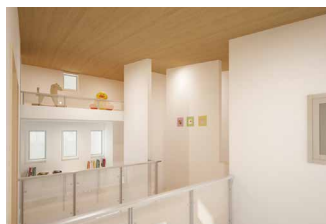
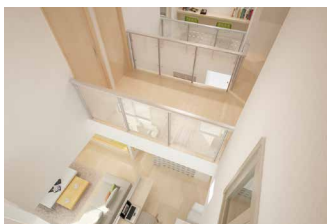
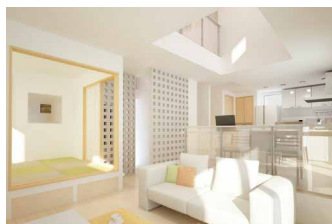
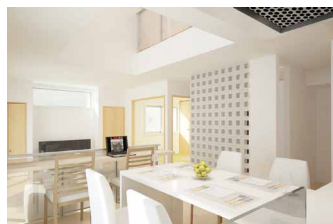
日本における省エネ性能 No.1 住宅に選ばれました*。

ヤマト住建の「エネージュUW」が、この度、財団法人日本地域開発センター（主務官庁：国土交通省）による省エネルギー住宅のトップランナーを表彰する制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014」において、大賞を受賞いたしました。これにより、日本における省エネ性能 No.1 住宅であると認められました*。

「エネージュUW」は、断熱性能にこだわりぬき、壁・屋根には外張り断熱と充填断熱を組み合わせた「内・外ダブル断熱」、床下の温度を一定に保つ「基礎断熱」、Low-E トリプルガラスの「樹脂サッシ」を採用しています。断熱性能を示すUA 値は、地域区分1地域（北海道）の省エネ基準を上回る『0.27(W/m²・k)』を記録、寒冷地においても快適な断熱性能を実現しました。高い断熱性と気密性でエネルギー消費量を大幅に削減し、さらに太陽光発電などの創エネ設備を採用することより、エネルギー消費量をゼロ以下に抑えることが可能です。

本制度において5期連続での受賞となり、最高賞である「大賞」とともに特別表彰である「優秀企業賞」も受賞。地球環境に大きく貢献する企業として高く評価されました。

今後もお客様の豊かな暮らしを叶える、安心や経済性を高める家づくりを追求し、大きく進化を続けてまいります。



*パースはイメージです。

《 ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー概要 》

建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能の優れた住宅を表彰し、さらなる省エネルギーによる環境負荷削減の推進と快適な住まいの実現に貢献することを目指しています。

《 評価の視点 》

審査委員会での審査を踏まえ、トータルでの省エネルギー住宅が選定されます。

視点1 「外皮・設備の省エネルギー性能値」

視点2 「多様な省エネルギー手法の導入」

視点3 「省エネルギー住宅の普及への取り組み」

受賞商品	「エネージュUW」
受賞名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014 大賞・優秀企業賞
主催	一般財団法人日本地域開発センター
表彰日	2015年3月16日

* ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014 応募商品において